



TOKYO UNIVERSITY OF FOREIGN STUDIES

2013→2014

# 東京外国語大学 データ集

《平成25年度》

TUFS



東京外国語大学

〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1  
TEL 042-330-5111 FAX 042-330-5140



《平成25年度》

# 東京外国語大学 データ集

## CONTENTS

歴代の校長・学長	1
役職員	1
沿革	2
沿革略史	3
変遷	4
運営組織	6
教育研究組織	7
学生数	8
卒業・修了	14
教職員数	16
附属図書館蔵書数	16
大学の財政状況	17
土地・建物	19
府中キャンパス	20
本郷サテライト	21



# 東京外国語大学 データ集

## 歴代の校長・学長

校長	学長
<b>【東京外国語学校】</b>	
神田 乃武 明治32年4月 (校長事務取扱)	井手 義行 昭和24年5月
上田 万年 明治33年4月 (校長事務取扱)	澤田 節藏 昭和24年8月
高橋順次郎 明治33年11月	岩崎 民平 昭和30年12月
村上直次郎 明治41年7月	小川 芳男 昭和36年12月
茨木清次郎 大正7年9月	鐘ヶ江信光 昭和44年4月 (学長事務取扱)
長屋 順耳 大正8年4月	鐘ヶ江信光 昭和46年4月
戸沢 正保 昭和7年8月	坂本 是忠 昭和50年4月
石井 忠純 昭和13年12月	鈴木 幸壽 昭和56年9月 (学長事務取扱)
大畑 文七 昭和18年9月	鈴木 幸壽 昭和56年12月
<b>【東京外事専門学校】</b>	
大畑 文七 昭和19年4月	長 幸男 昭和60年12月
井手 義行 昭和20年7月	原 卓也 平成元年9月
	中嶋 順雄 平成7年9月
	池端 雪浦 平成13年9月
	龜山 郁夫 平成19年9月
	立石 博高 平成25年4月

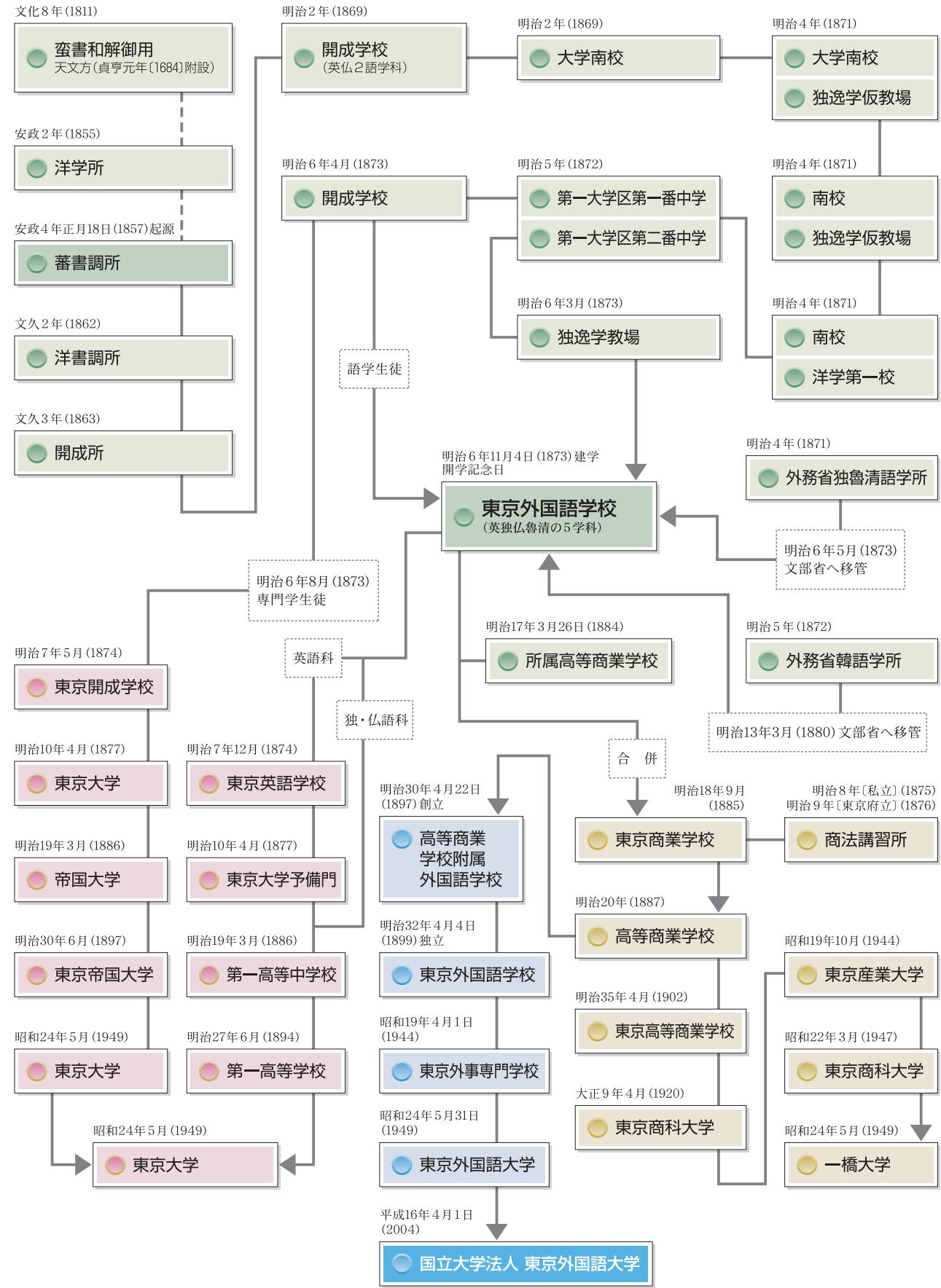
## 役職員

(平成25年6月1日現在)

<b>▶ 役員会</b>	
学長	立石 博高
理事(教育研究総括、国際戦略等担当)	宮崎 恒二
理事(総務・企画、人事労務、施設等担当)・事務局長	森久 光一
理事(財務、広報総括、産学官連携等担当)	村上 勝久
<b>▶ 副学長</b>	
副学長(教育、入試、広報等担当)	林 佳世子
副学長(研究、大学連携、社会・国際貢献等担当)	相馬 保夫
副学長(学生支援、点検・評価、アラムナイ等担当)	浦田 和幸
<b>▶ 監事</b>	
監事(非常勤)	寺前 隆
監事(非常勤)	長谷川 康司
<b>▶ 学長補佐</b>	
学長特別補佐(広報等担当)	小林 幸江
学長特別補佐(点検・評価等担当)	澤田 ゆかり
学長特別補佐(社会・国際貢献等担当)	佐野 洋
学長特別補佐(大学連携等担当)	鈴木 義一
学長特命補佐(基金担当)	今井 昭夫
<b>▶ 経営協議会</b>	
凸版印刷株式会社印刷博物館館長	樺山 純一
公益財団法人文化財建造物保存技術協会顧問	川村 恒明
株式会社NHKグローバルメディアサービス取締役	江口 義孝
前国連大学学長・級顧問、中央アジア・コーカサス研究所所長	田中 哲
昭和女子大学学長	坂東 真理子
共栄大学教育学部長	藤田 英典
首都大学東京大学学院社会科学研究科教授	松川 千恵子
学長	立石 博高
理事(財務、広報総括、産学官連携等担当)	村上 光一
大学院総合国際学研究院長	岩崎 勉
言語文化学部長	川口 裕司
国際社会学部長	岩崎 稔俊
アジア・アフリカ言語文化研究所長	金井 光太郎
留学生日本語教育センター長	水野 善文
留学生日本語教育センター副センター長	吉田 ゆり子
附属図書館長	三尾 俊秀
総合情報コラボレーションセンター長	飯塚 正人
保健管理センター所長	中山 俊秀
<b>▶ 教育研究評議会</b>	
学長	立石 博高
理事(教育研究総括、国際戦略等担当)	宮崎 恒二
理事(総務・企画、人事労務、施設等担当)・事務局長	金口 勝久
理事(財務、広報総括、産学官連携等担当)	村上 光一
副学長(教育、入試、広報等担当)	林 佳世子
副学長(研究、大学連携、社会・国際貢献等担当)	相馬 保夫
副学長(学生支援、点検・評価、アラムナイ等担当)	浦田 和幸
大学院総合国際学研究院長	岩崎 勉

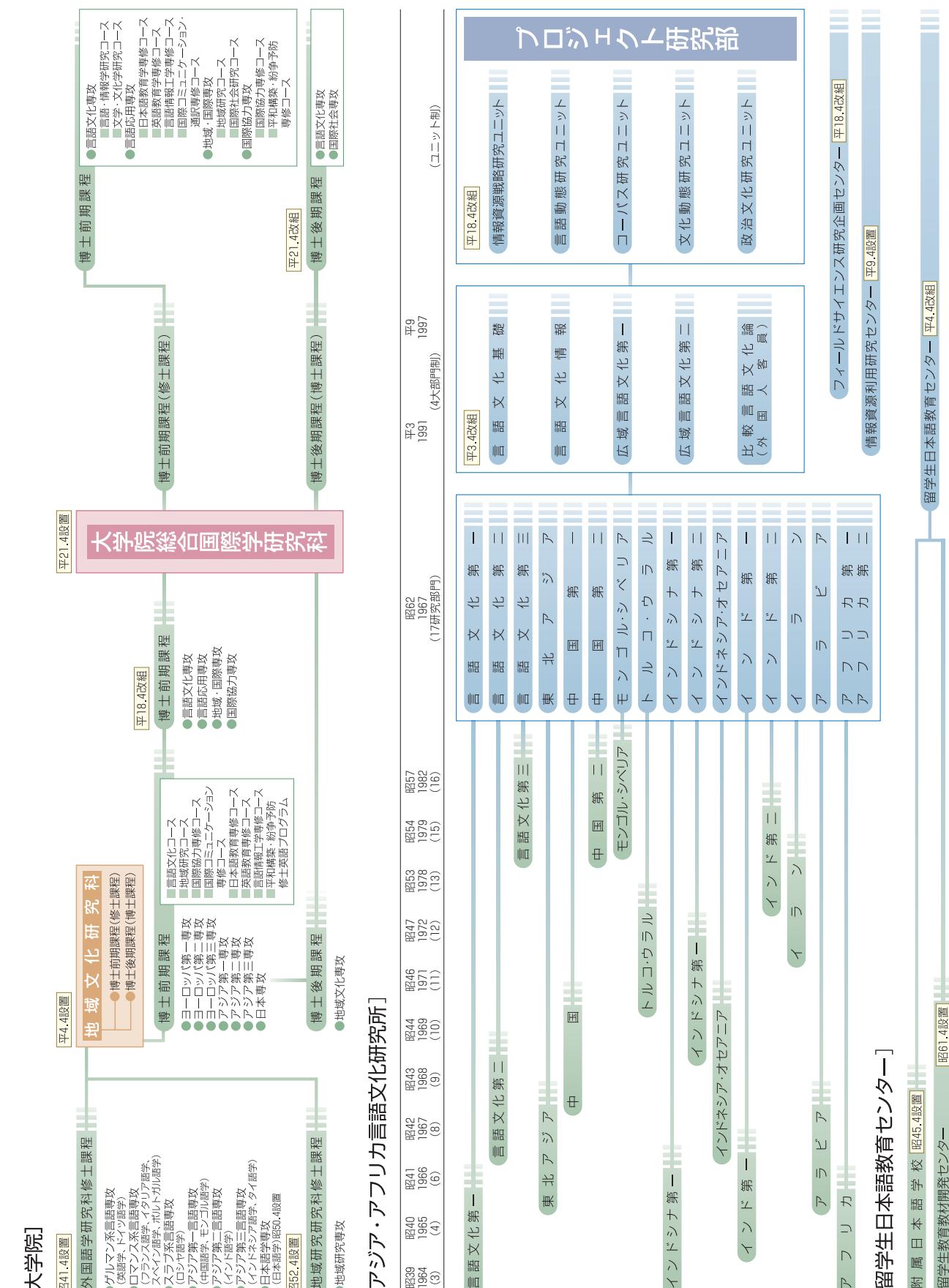
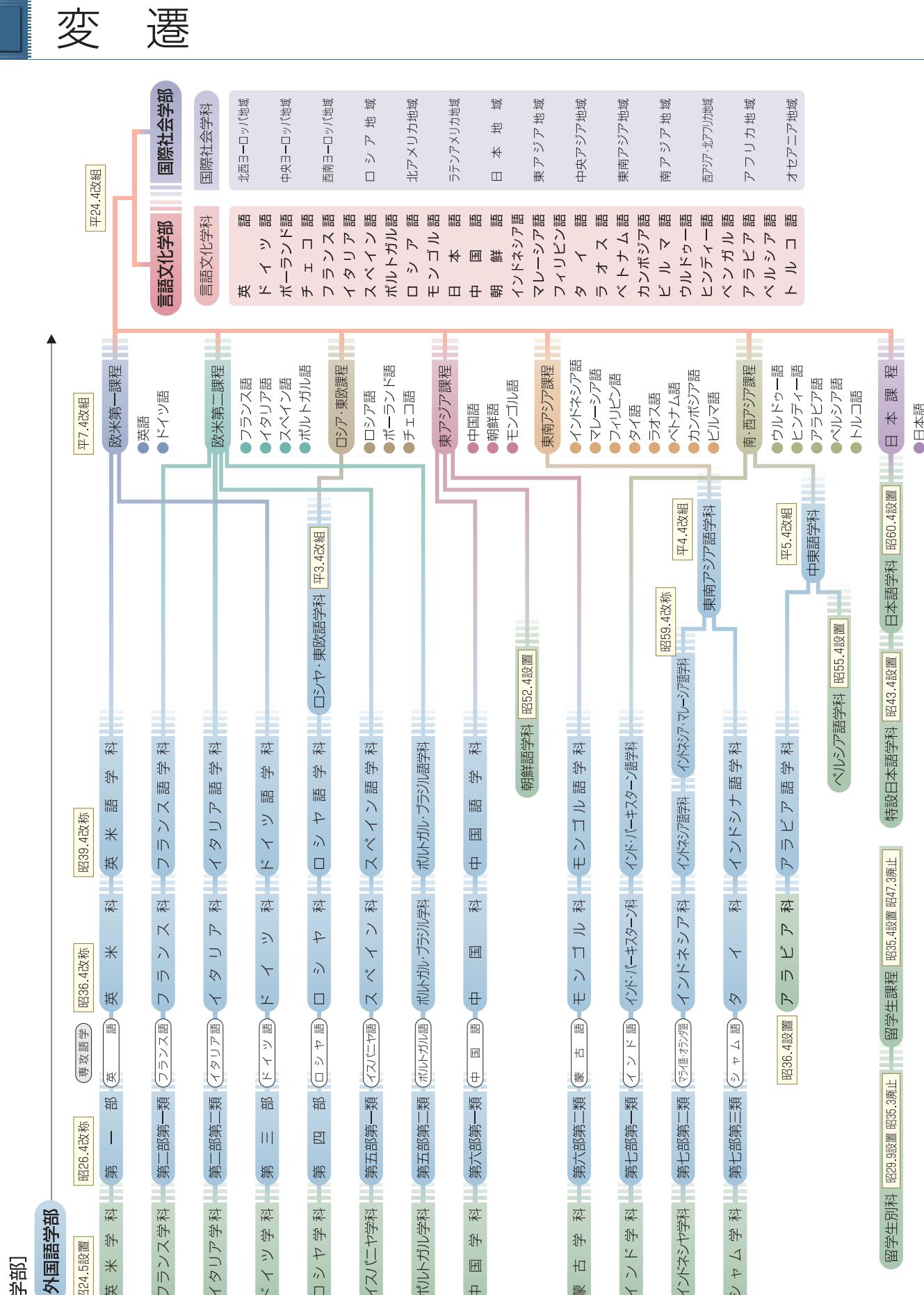
言語文化学部長	川口 裕司
国際社会学部長	岩崎 稔俊
副研究員長	金井 光太郎
副研究員長	水野 善文
副学部長	吉田 ゆり子
副学部長	三尾 俊秀
アジア・アフリカ言語文化研究所長	飯塚 正人
アジア・アフリカ言語文化研究所副所長	中山 俊秀
留学生日本語教育センター長	伊東 弘子
留学生日本語教育センター副センター長	藤森 延秀
附属図書館長	栗原 浩英
総合情報コラボレーションセンター長	浦田 博之
保健管理センター所長	和幸
<b>▶ 言語文化学部</b>	
言語文化学部長	川口 裕司
副学部長	水野 善文
言語・情報コース長	中川 裕
グローバルコミュニケーションコース長	鶴田 知佳子
総合文化コース長	吉本 秀之
<b>▶ 國際社会学部</b>	
國際社会学部長	岩崎 稔俊
副学部長	吉田 ゆり子
地域社会研究コース長	佐々木孝弘
現代世界論コース長	金 富子
国際関係コース長	渡邊 啓貴
<b>▶ 外国語学部</b>	
外国语学部長	川口 裕司
学部長代理	水野 善文
副学部長	吉田 ゆり子
副学部長	中川 裕
言語・情報コース長	吉本 秀之
総合文化コース長	佐々木孝弘
地域・国際コース長	
<b>▶ 大学院総合国際学研究科</b>	
大学院総合国際学研究科長	岩崎 務
副研究科長	黒澤 直俊
副研究科長	金井 光太朗
<b>▶ アジア・アフリカ言語文化研究所</b>	
アジア・アフリカ言語文化研究所長	三尾 俊秀
アジア・アフリカ言語文化研究所副所長	飯塚 正人
情報資源利用研究センター長	中山 真一郎
フィールドサイエンス研究企画センター長	真島 富子
<b>▶ 留学生日本語教育センター</b>	
留学生日本語教育センター長	伊東 弘子
留学生日本語教育センター副センター長	藤森 延秀
附属図書館長	栗原 浩英
総合情報コラボレーションセンター長	栗田 博之
保健管理センター所長	浦田 和幸
<b>▶ 國際日本研究センター</b>	
國際日本研究センター長	野本 京子
<b>▶ 世界言語社会教育センター</b>	
世界言語社会教育センター長	林 佳世子
<b>▶ 大学連携センター</b>	
大学連携センター長	相馬 保夫
<b>▶ 学内附属教育・研究施設</b>	
海外事情研究所長	吉田 ゆり子
語学研究所長	高垣 敏博
総合文化研究所長	松浦 寿夫
国際関係研究所長	渡邊 啓貴
多言語・多文化教育研究センター長	青山 亨
<b>▶ 事務局</b>	
事務局長	金口 成瀬
副理事	恭久 智
学務部長	早坂 勇二
総務企画課長	成瀬 季之
人事労務課長	佐伯 一智
会計課長	深松 一智
施設課長	大高 潔
研究協力課長	茂出 修治
学術情報課長	木理子 登之
戦略支援室長	山口 健二
情報企画主幹	今井 章
教務課長	富田 一章
学生課長	水村 直人
入試課長	伊勢崎 満
留学生課長	中尾 ゆかり

# 沿革



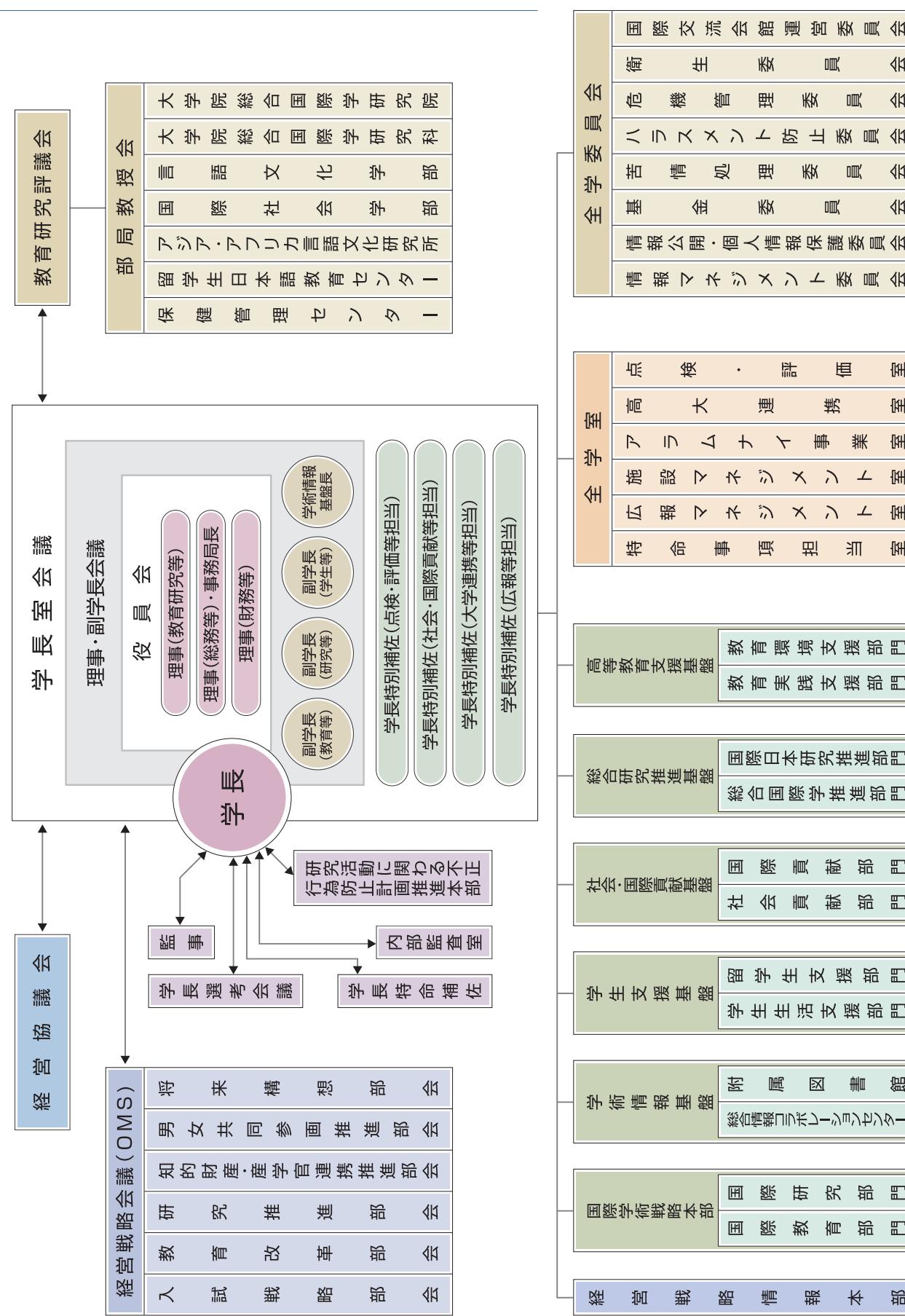
# 沿革略史

- 明治**
- 6(1873)・11・4 ▶ 東京外国语学校(官立)、第一大学区東京第四大区二小 区一ツ橋通町一番地に開設。5学科(英・仏・独・露・清語)を設置
  - 7(1874)・12・24 ▶ 英語学科が東京英語学校設置に伴い同校に移行、よつて4学科(仏・独・露・清語)となる
  - 13(1880)・3 ▶ 朝鮮語学科設置
  - 17(1884)・3・26 ▶ 東京外国语学校に所属高等商業学校を設置
  - 18(1885)・8・14 ▶ 仏・獨語学科が東京大学予備門に移行、よって3学科(露・清・朝鮮語)となる
  - 9・22 ▶ 東京外国语学校及び同校所属高等商業学校と東京商業学校が東京商業学校として合併
  - 29(1896)・1 ▶ 第九帝国議会において衆議院及び貴族院の両院が外国语学校の開設を建議
  - 30(1897)・4・22 ▶ 高等商業学校に附属外国语学校附設 7学科(英・仏・独・露・西・清・韓語)を設置。修業年限3年
  - 32(1899)・4・4 ▶ 高等商業学校附属外国语学校が東京外国语学校(神田錦町3丁目14番地)と改称されるとともに、文部省直轄3官立専門学校の一つとして独立
  - 44(1911)・1 ▶ 伊語学科を設置し、8学科となる  
韓語学科を朝鮮語学科に改称
- 大正**
- 2(1913)・2・20 ▶ 神田大火により校舎全焼
  - 2・24 ▶ 文部省修文館のほか東京高等商業学校分教場の一部を借用し、授業開始
  - 9・5 ▶ 本校敷地内に仮校舎を新築  
清語学科を支那語学科に改称
  - 5(1916)・1・17 ▶ 葡語学科を設置し、14学科となる
  - 8(1919)・9・4 ▶ 各学科の名称を部に改正、各部を文科、貿易科、拓殖科に分ける
  - 10(1921)・4・10 ▶ 駒込区元衛町一番地の新校舎に移転
  - 12(1923)・9・1 ▶ 関東大震災により附属建物を除き全焼  
11・1 ▶ 牛込区市ヶ谷の陸軍士官学校の一部を借用し授業開始
  - 13(1924)・3・3 ▶ 駒込区竹平町一番地の元文部省跡の新築仮校舎に移転
- 昭和**
- 2(1927)・3・28 ▶ 朝鮮語部廃止により13語部となる。修業年限4年に改正
  - 15(1940)・7・24 ▶ 滝野川区西ヶ原町の元海軍爆薬部跡に木造校舎を新築
  - 16(1941)・5・21 ▶ 韓語部を泰語部に改称、暹羅語を泰語に改称
  - 19(1944)・4・26 ▶ 東京外事専門学校と改称。修業年限3年に改正  
第一部(支那、蒙古、タイ、マライ、インド、ビルマ、フィリピン、イスバニヤ、ポルトガルの9科)及び第二部(ドイツ、フランス、ロシア、イタリア、英米の5科)を設置  
別科として専修科(修業年限2年)及び速成科(修業年限1年)を設置
  - 5・31 ▶ 駒込区竹平町一番地から書庫を除き滝野川区西ヶ原町の新築校舎に移転
  - 20(1945)・4・13 ▶ 戦災により校舎等全焼  
5 ▶ 戦災により校舎等全焼のため下谷区上野公園東京美術学校、図書館講習所、美術研究所内に移転。7月から授業開始
  - 21(1946)・6・1 ▶ 板橋区上石神井1丁目216番地の智山中学校校舎の一部借用
  - 7・22 ▶ 支那科を中国科に、タイ科をシャム科に改正し、支那語を中国語に、タイ語をシャム語に改称
  - 8・1 ▶ 板橋区上石神井1丁目79番地の東京工業専門学校的電波兵器技術専修学校跡を借用して移転し、9月から授業開始
  - 8・16 ▶ マライ科をインドネシア科に、フィリピン科をフィリピン科に改称
  - 24(1949)・3・23 ▶ 北区西ヶ原町の校地に戦災復旧木造校舎を新築
  - 5・31 ▶ 国立学校設置法の施行により東京外国语大学設置(東京外事専門学校を包括して設置)。修業年限4年
  - 6・1 ▶ 12学科(英米、フランス、ドイツ、ロシア、イタリア、イスバニヤ、ポルトガル、中国、蒙古、インド、インドネシア、シャム)を設置
  - 8・30 ▶ 元ブラジル駐勤全權大使澤田節蔵、初代学長に就任
  - 26(1951)・3・31 ▶ 東京外事専門学校を廃止
  - 29(1954)・7・5 ▶ 外國語学部に海外事情研究所を開設
  - 9 ▶ 留学生別科を設置。修業年限1年
  - 30(1955)・12・16 ▶ 初めての選舉により教授岩崎民平が第二代学長に就任
  - 31(1956)・3・31 ▶ 専攻科の設置。修業年限1年  
専攻課程「英語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、ロシア語、イスバニヤ語、ポルトガル語、中国語、蒙古語、ウルドゥ語、ヒンディー語、インドネシア語、シャム語」の13専攻
  - 34(1959)・7・1 ▶ 外國語学部に語学研究所を開設
  - 35(1960)・3 ▶ 留学生別科を廃止  
4・1 ▶ 留学生課程を設置。修業年限3年
  - 36(1961)・4・1 ▶ 学科を科に改称。イスバニヤ学科、ポルトガル学科、蒙古学科、インド学科、シャム学科をそれぞれスペイン科、ポルトガル・ブラジル科、モンゴル科、インド・パキスタン科、タイ科に改称。アラビア科を設置
  - 39(1964)・4・1 ▶ 科を語学科に改称  
タイ科をインドシナ語学科に改称  
アジア・アフリカ言語文化研究所を設置
  - 41(1966)・4・1 ▶ 大学院外国语学研究科修士課程を設置
- 平成**
- 43(1968)・4・1 ▶ 特設日本語学科を設置
  - 45(1970)・4・1 ▶ 北区西ヶ原に附属日本語学校を設置
  - 46(1971)・3 ▶ 府中市住吉町5丁目10番地1号の新校舎に附属日本語学校移転
  - 46(1971)・4・1 ▶ 田沢湖高原研修施設を開設
  - 47(1972)・3 ▶ 留学生課程を廃止
  - 50(1975)・4・1 ▶ 大学院外国语学研究科修士課程に日本語学専攻を設置
  - 52(1977)・4・1 ▶ 朝鮮語学科を設置  
大學院地域研究研究科修士課程を設置
  - 55(1980)・4・1 ▶ ベルシア語学科を設置
  - 59(1984)・4・1 ▶ インドネシア語学科をマレーシア語学科に改称
  - 60(1985)・4・1 ▶ 特設日本語学科を日本語学科に改組  
国際交流会館開設
  - 61(1986)・4・1 ▶ 附属日本語学校に留学生教育教材開発センターを設置
  - 3(1991)・4・1 ▶ ロシア語学科をロシア・東欧語学科に改組
  - 4(1992)・4・1 ▶ 大学院地域文化研究科博士課程(前期・後期)を設置、外國語学研究科修士課程及び地域研究研究科修士課程を地域文化研究科に統合  
インドネシア・マレーシア語学科を改組
  - 4・10 ▶ 附属日本語学校と留学生教育教材開発センターを留学生日本語教育センターに改組
  - 5(1993)・4・1 ▶ アラビア語学科とペルシア語学科を中東語学科に改組
  - 7(1995)・4・1 ▶ 外國語学部を7課程(欧米第一、欧米第二、ロシア・東欧、東アジア・東南アジア、南・西アジア、日本)3大講座(言語・情報・総合文化、地域・国際)に改組
  - 8(1996)・4・1 ▶ 大学院地域文化研究科に「国際文化講座」(博士講座)を設置
  - 9(1997)・4・1 ▶ 外國語学部に総合文化研究所を開設  
アジア・アフリカ言語文化研究所に情報資源利用研究センターを設置  
4・22 ▶ 創立百周年(建学百二十四年)記念式典挙行
  - 10・22 ▶ 情報処理センターを設置
  - 10(1998)・10・1 ▶ ISEPTUFS(東京外国语大学国際教育プログラム)開設
  - 11(1999)・4・1 ▶ 大学院地域文化研究科に「国際協力講座」(博士講座)を設置  
11・4 ▶ 独立百周年(建学百二十六年)記念式典挙行、「東京外国语大学史」刊行、ナルド・キーン氏(コロンビア大学名誉教授)に最初の名誉博士学位を授与
  - 12(2000)・4・1 ▶ 副学長(2人)、外國語学部長が設置される  
大学院地域文化研究科に最初の連携講座(連携先・日本銀行金融研究所)を設置
  - 8・11 ▶ 府中新キャンパスに移転(10月2日より新キャンパスにて授業開始)
  - 13(2001)・3・15 ▶ 東京医科歯科大学、東京外国语大学、東京工業大学、一橋大学において「四大学連合憲章」調印
  - 4・1 ▶ 大学院地域文化研究科に連携講座(連携先・国際協力事業団)を設置
  - 5・10 ▶ 東京外国语大学本郷サテライト開設
  - 14(2002)・2・1 ▶ アジア・アフリカ言語文化研究所が府中キャンパスに移転  
4・1 ▶ 大学院地域文化研究科に「対照言文情報講座」(博士講座)を設置  
外國語学部附属施設の海外事情研究所、語学研究所、総合文化研究所を廃止し、新たに学内附属施設として海外事情研究所、語学研究所、総合文化研究所を開設
  - 15(2003)・4・1 ▶ 大学院地域文化研究科に連携講座(連携先・日本貿易振興会アジア経済研究所)を設置
  - 16(2004)・2・23 ▶ 留学生日本語教育センターが府中キャンパスに移転  
4・1 ▶ 国立大学法人に基づき国立大学法人東京外国语大学設立  
大学院地域文化研究科に「平和構築・紛争予防講座」(博士講座)を設置
  - 16(2004)・10・1 ▶ 学内附属施設として国際環境法研究センターを設置
  - 17(2005)・4・1 ▶ 大学院地域文化研究科に「言語教育学講座」(博士講座)を設置  
9・1 ▶ 國際學術戰略本部を設置
  - 18(2006)・4・1 ▶ 大学院地域文化研究科博士前期課程の全専攻を、言語文化専攻、言語応用専攻、地域・国際専攻、国際協力専攻に改組  
情報処理センターを廃止し、総合情報コラボレーションセンターを設置  
学内附属施設として多言語・多文化教育研究センターを設置
  - 19(2007)・3・7 ▶ アジア・アフリカ研究・教育コンソーシアム設立  
4・1 ▶ 学内附属施設として地球社会先端教育センターを設置
  - 20(2008)・10・1 ▶ 東京外国语大学出版会設立
  - 21(2009)・4・1 ▶ 総合国際学研究院を設置  
総合国際学研究科を設置し、博士後期課程の地域文化専攻を言語文化専攻と国際社会専攻に改組  
国際日本研究センターを設置  
世界言語社会教育センターを設置
  - 22(2010)・4・1 ▶ 異文化交流施設「アゴラ・グローバル」を開設
  - 23(2011)・4・1 ▶ 学内附属施設として国際関係研究所を開設  
学術情報基盤を設置
  - 24(2012)・4・1 ▶ 外國語学部を改編し、言語文化学部、国際社会学部を設置  
大学文書館を設置
  - 25(2013)・4・1 ▶ 高等教育支援基盤、総合研究推進基盤、社会・国際貢献基盤、学生支援基盤を設置  
学内附属施設として大学連携センター、教育情報化支援センターを設置  
国際交流会館3号館を開設

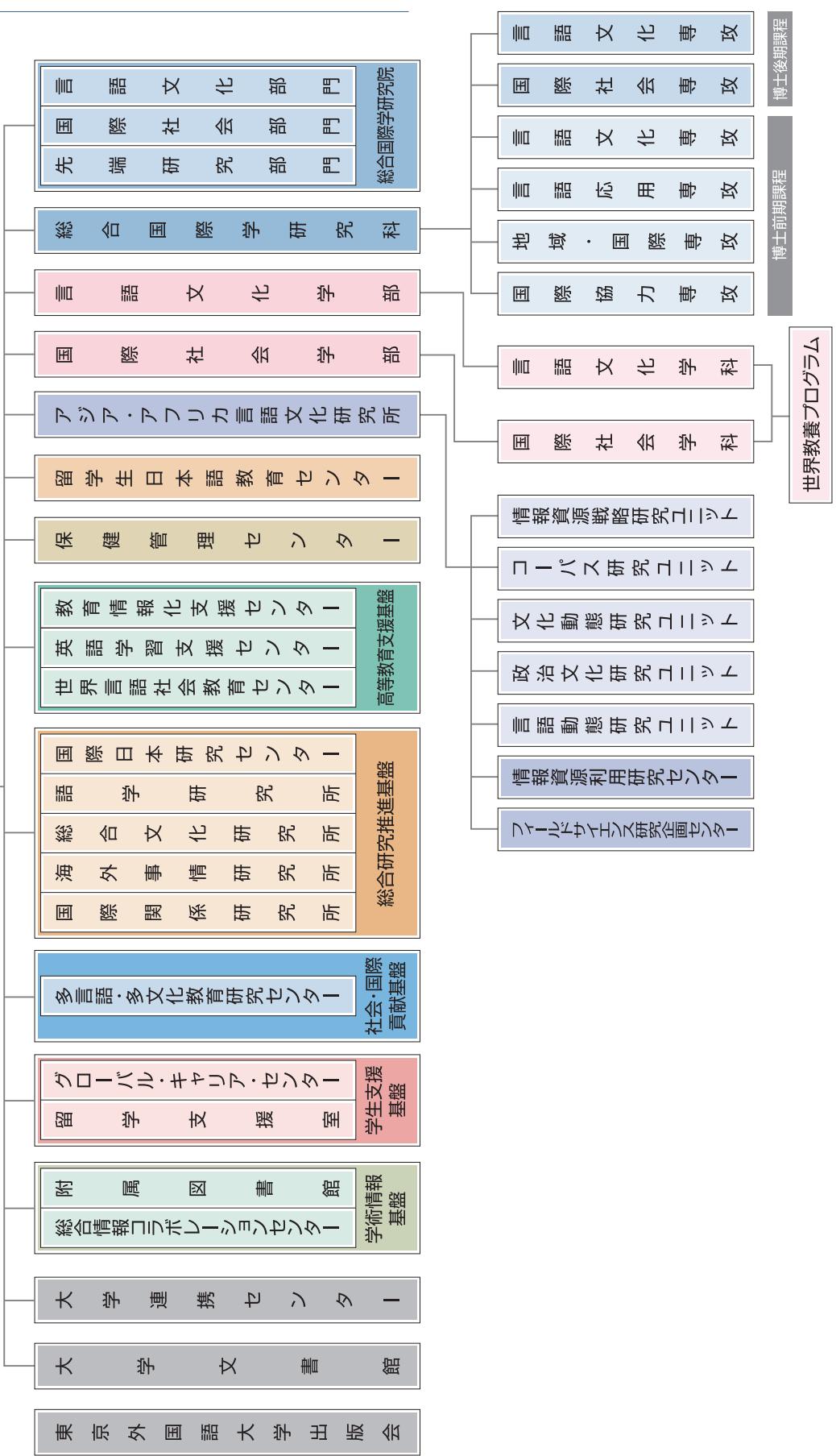


# 備 考 紹 説

(平成25年4月1日)



# 教育研究組織



# 学生数

## 平成25年度入学志願者数及び入学者数

[言語文化学部]

(平成25年4月1日現在)

学科	定員	募集単位	募集人員	入学志願者数			入学者数		
				男	女	計	男	女	計
言 語 文 化 学 科	370	英語	41	50	76	126	21	23	44
		ドイツ語	27	27	47	74	14	16	30
		ポーランド語	7	6	19	25	2	6	8
		チエコ語	7	8	21	29	0	7	7
		フランス語	27	24	76	100	7	22	29
		イタリア語	14	10	25	35	1	15	16
		スペイン語	30	32	94	126	10	22	32
		ポルトガル語	13	22	33	55	4	10	14
		ロシア語	30	23	53	76	9	24	33
		モンゴル語	7	15	14	29	2	5	7
		日本語	10	10	21	31	6	5	11
			15	5	28	33	2	14	16
		中国語	28	27	60	87	9	19	28
		朝鮮語	14	4	36	40	2	13	15
		インドネシア語	10	11	19	30	3	7	10
		マレーシア語	5	3	13	16	1	4	5
		フィリピン語	7	6	25	31	2	6	8
		タイ語	7	9	25	34	2	6	8
		ラオス語	5	5	14	19	3	3	6
		ベトナム語	6	9	14	23	2	5	7
		カンボジア語	5	5	18	23	1	5	6
		ビルマ語	5	7	16	23	1	4	5
		ウルドゥー語	7	12	19	31	4	4	8
		ヒンディー語	10	7	15	22	3	8	11
		ベンガル語	5	10	14	24	1	4	5
		アラビア語	14	16	19	35	5	9	14
		ペルシア語	7	6	22	28	1	7	8
		トルコ語	7	8	21	29	1	6	7
		合計	370	377	857	1,234	119	279	398

(注) 入学志願者数及び入学者数には、推薦入試、帰国子女特別入試、私費外国人留学生入試を含む。

言語文化学部推薦入試の詳細については、下表参照。

募集単位の日本語欄の上段は日本人学生を、下段は外国人留学生を示す。

## [言語文化学部(推薦入試)]

(平成25年4月1日現在)

学科	募集単位	募集人員	入学志願者数			入学者数		
			男	女	計	男	女	計
言 語 文 化 学 科	英語	2	3	18	21	1	1	2
	ドイツ語	2	2	18	20	1	1	2
	フランス語	2	7	23	30	2	0	2
	スペイン語	2	7	23	30	0	2	2
	ロシア語	2	2	12	14	0	0	0
	中国語	2	4	17	21	0	2	2
	合計	12	25	111	136	4	6	10

## [国際社会学部]

(平成25年4月1日現在)

学科	定員	募集単位	募集人員	入学志願者数			入学者数		
				男	女	計	男	女	計
国 際 社 会 学 科	375	北西ヨーロッパ	11	47	73	120	4	6	10
		中央ヨーロッパ	41	96	152	248	16	25	41
		西南ヨーロッパ第1	41	104	183	287	18	24	42
		西南ヨーロッパ第2	17	54	76	130	7	12	19
		シニア	25	100	104	204	12	13	25
		北アメリカ	16	54	45	99	12	7	19
		ラテンアメリカ	27	75	106	181	9	18	27
		日本	5	8	12	20	3	3	6
			15	13	36	49	4	12	16
		東アジア	42	133	204	337	20	22	42
		中央アジア	13	27	27	54	5	8	13
		東南アジア第1	21	65	117	182	9	13	22
		東南アジア第2	28	89	190	279	10	21	31
		南アジア	21	70	125	195	7	14	21
		西アジア・北アフリカ	27	81	141	222	6	25	31
		アフリカ	15	21	37	58	6	10	16
		オセアニア	10	12	13	25	6	5	11
		合計	375	1,049	1,641	2,690	154	238	392

(注) 入学志願者数及び入学者数には、帰国子女特別入試、私費外国人留学生入試を含む。

募集単位の日本欄の上段は日本人学生を、下段は外国人留学生を示す。

## [大学院総合国際学研究科]

(平成25年4月1日現在)

課程	専攻	定員	入学志願者数			入学者数		
			男	女	計	男	女	計
博士前期課程	言語文化専攻	47	37	46	83	18	19	37
	言語応用専攻	34	26	63	89	9	16	25
	地域・国際専攻	37	34	50	84	11	32	43
	国際協力専攻	30	19	27	46	4	14	18
博士後期課程	言語文化専攻	20	12	16	28	10	9	19
	国際社会専攻	20	17	14	31	9	13	22
合計			188	145	216	361	61	103

※博士前期課程国際協力専攻PCSコースは、10月入学であるため平成25年5月1日現在の入学志願者数のみを計上している。

## 在籍者数

### [言語文化学部]

(平成25年5月1日現在)

学科	言語	地域	定員	1年		2年		合計	
				男	女	男	女	男	女
言 語 文 化 学 科	英 語	北西ヨーロッパ地域	41	5	14	8	12	13	26
		北アメリカ地域		13	9	7	14	20	23
		オセアニア地域		3		1	3	1	
	ドイツ語	中央ヨーロッパ地域	27	14	16	6	22	20	38
	ポーランド語	中央ヨーロッパ地域	7	2	6	2	6	4	12
	チエコ語	中央ヨーロッパ地域	7		7	2	6	2	13
	フランス語	西南ヨーロッパ地域	27	7	23	8	18	15	41
	イタリア語	西南ヨーロッパ地域	14	2	15	4	10	6	25
	スペイン語	西南ヨーロッパ地域	30	8	16	12	12	20	28
		ラテンアメリカ地域		2	6	4	3	6	9
	ポルトガル語	西南ヨーロッパ地域	13	3	6	3	4	6	10
		ラテンアメリカ地域		1	4	3	3	4	7
	ロシア語	中央アジア地域	30	8	18	12	11	20	29
		中央アジア地域		1	6	4	2	5	8
	モンゴル語	中央アジア地域	7	2	5	2	6	4	11
	日本語(日本人)	日本地域	10	6	5	1	10	7	15
	日本語(外国人)	日本地域	15	2	14	7	8	9	22
	中国語	東アジア地域	28	9	19	13	17	22	36
	朝鮮語	東アジア地域	14	2	13	2	12	4	25
	インドネシア語	東南アジア地域	10	3	7	2	8	5	15
	マレーシア語	東南アジア地域	5	1	4	1	3	2	7
	フィリピン語	東南アジア地域	7	2	6	2	6	4	12
	タイ語	東南アジア地域	7	2	6	4	2	6	8
	ラオス語	東南アジア地域	5	3	3	1	4	4	7
	ベトナム語	東南アジア地域	6	2	5	3	3	5	8
	カンボジア語	東南アジア地域	5	1	5	2	4	3	9
	ビルマ語	東南アジア地域	5	1	4	4	2	5	6
	ウルドゥー語	南アジア地域	7	4	4	3	5	7	9
	ヒンディー語	南アジア地域	10	3	8	3	8	6	16
	ベンガル語	南アジア地域	5	1	4	2	4	3	8
	アラビア語	西アジア・北アフリカ地域	14	5	9	7	8	12	17
	ペルシシア語	西アジア・北アフリカ地域	7	1	7	3	5	4	12
	トルコ語	西アジア・北アフリカ地域	7	1	6	2	6	3	12
	合計			120	280	139	245	259	525

### [国際社会学部]

(平成25年5月1日現在)

学科	地域	言語	定員	1年		2年		合計	
				男	女	男	女	男	女
国 際 社 会 学 科	北西ヨーロッパ地域	英語	11	4	6	6	4	10	10
		ドイツ語		11	17	7	21	18	38
		ポーランド語		2	4	3	4	5	8
	中央ヨーロッパ地域	チエコ語	41	3	4	1	5	4	9
		フランス語		13	17	9	19	22	36
		イタリア語		5	7	4	9	9	16
	西南ヨーロッパ地域	スペイン語	17	5	10	5	10	10	20
		ポルトガル語		2	2	1	2	3	4
		ロシア語		25	12	13	11	23	29
	北アメリカ地域	英語	16	12	7	6	10	18	17
		スペイン語		7	13	7	14	14	27
		ポルトガル語		2	5	5	2	7	7
	日本地域	日本語(日本人)	5	3	3	2	2	5	5
		日本語(外国人)		15	4	12	7	8	11
		日本語		14	16	16	14	30	30
	東アジア地域	中国語	42	6	6	6	8	12	14
		朝鮮語		3	4	1	7	4	11
		モンゴル語		2	4	3	3	5	7
	中央アジア地域	ロシア語	13	4	6	2	10	6	16
		インドネシア語		2	3	1	3	3	6
		マレーシア語		3	4		6	3	10
	東南アジア地域	フィリピン語	28	1	7	1	8	2	15
		タイ語		1	1		4	1	5
		ラオス語		5	6	1	5	6	11
	南アジア地域	ベトナム語	3	4		5	3	9	9
		カンボジア語		3	4		4	7	7
		ビルマ語		3			4		7
	南アジア地域	ウルドゥー語	21	3	3	3	3	6	6
		ヒンディー語		3	9	3	5	6	14
		ベンガル語		1	3	1	3	2	6
	西アジア地域	アラビア語	27	5	13	3	12	8	25
		ペルシシア語		6	6	2	5	2	11
		トルコ語		2	6	4	4	6	10
	オセアニア地域	英語	15	6	10	5	11	11	21
	オセアニア地域	オセアニア語	10	6	5	2	7	8	12
	合計			155	239	128	253	283	492

### [外国語学部]

(平成25年5月1日現在)

課程	専攻語	1年		2年		3年		4年		合計
		現員	定員	現員	定員	現員	定員	現員	定員	
欧米第一課程	英語	2	1	7	150	32	89	150	41	82
	ドイツ語	2	7	27	20	27	4	42	13	144
欧米第二課程	フランス語	4	7	47	190	16	30	4		

### [2013(平成25)年度国別留学生数]

(平成25年4月1日現在)  
※留学生日本語教育センターを除く

(注)前期……博士前期課程 後期……博士後期課程 研究生……教員研修留学生 日研生……日本語・日本文化研修留学生

派遣……学部所属の正規生で外国政府派遣留学生を外数で示す

## [2013(平成25)年度留学生日本語教育センター留学生数]

(平成25年4月1日現在)

国・地域名／専攻		学部進学留学生				研究留学生		教員研修留学生		計		合計	
		文科系		理科系				2012.10入学					
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
アジア	イ　ン　ド			1						1	1		
	インドネシア共和国	1		1				1	2	1	3		
	シンガポール共和国		3		1					4	4		
	スリランカ民主社会主義共和国			1					1		1		
	タ　イ　王　国	1	1		1				1	2	3		
	大　韓　民　国	1	4	1				1	2	5	7		
	中　華　人　民　共　和　国	1	1					1	1	2	2	4	
	ネパール連邦民主共和国			1					1		1		
	バングラデシュ人民共和国			2					2		2		
	ベトナム社会主義共和国		2	3					3	2	5		
北　米	モ　ン　ゴ　ル　国		3		1					4	4		
	米　国					1				1		1	
中　南　米	アルゼンチン共和国	2							2		2		
	コ　ス　タ　リ　カ　共　和　国			1					1		1		
	チ　リ　共　和　国	1							1		1		
	ブラジル連邦共和国	1		3					4		4		
	ホンジュラス共和国			1					1		1		
欧　州 (NIS諸国を含む)	ウ　ク　ラ　イ　ナ		1							1	1		
	ウズベキスタン共和国							1		1	1		
	クロアチア共和国	1							1		1		
	ス　ウェ　ー　デン　王　国		1					1		1	1	2	
	ス　ペ　イ　ン					1				1		1	
	タジキスタン共和国		1			2				3	3		
	ノルウェー王国	1							1		1		
	ハンガリー			1					1		1		
	ブルガリア共和国	1	1						1	1	2		
	ロ　シ　ア		2							2	2		
大洋　州	オ　ー　ス　ト　ラ　リ　ア	1				2				3		3	
	ミクロンシア連邦						1			1		1	
中　東	イスラエル		1							1		1	
	イラン・イスラム共和国			1					1		1		
アフリカ	ウ　ガ　ン　ダ　共　和　国			1					1		1		
	シェラレオネ共和国				1				1		1		
	モーリタニア・イスラム共和国					1				1		1	
計		12	21	17	4	5	4	2	4	36	33	69	
		33		21		9		6					

※外務省のWebページを参照し、地域ごとに国名を五十音順にしています。

# 卒業・修了

## 卒業者数

[外国語学部(平成7年度以降入学者)]

課程	平成24年度									累計								
	コ 言 語 - 情 報 ス ス 報	コ 総 合 文 化 ス	コ 地 域 - 国 際 ス	コ 言 語 情 報 工 学	コ 日 本 語 教 育 学	コ 英 語 教 育 学	シ ラ ン 通 訳 テ ク ニ ク ス	コ 國 際 協 力 ス	計	コ 言 語 - 情 報 ス ス 報	コ 総 合 文 化 ス	コ 地 域 - 国 際 ス	コ 言 語 情 報 工 学	コ 日 本 語 教 育 学	コ 英 語 教 育 学	シ ラ ン 通 訳 テ ク ニ ク ス	コ 國 際 協 力 ス	計
	英 語	14 10	4 16	4 24			1 1	1 3	24 54	151 255	92 152	167 337			7 7	7 13	3 5	427 769
欧米第一課程	ドイツ語	3 5	3 8	12 26			18 39	65 105	78 198	145 316		1	2 4	291 624				
	フランス語	1 4	4 14	2 28	1	47	7 69	26 241	72 315	111 1		8	209 634					
欧米第二課程	イタリア語	2 7	3 8	3 5			8 20	23 53	51 153	41 97		1	116 304					
	スペイン語	5 4	7 17	11 16		23 37	50 107	63 211	152 350		2	5	5 270 677					
ロシア・東欧課程	ポルトガル語	2 2	3 9	8 9		13 20	21 43	31 100	87 150			1	139 293					
	ロシア語	4 5	14 15	11 18		29 38	68 135	135 223	145 250		1	1	349 613					
	ポーランド語	1 1	3 3	2 5		3 9	11 17	21 62	22 68			1	54 148					
東アジア課程	チエコ語	1 1	1 9	3 7		5 16	20 23	20 44	27 76			1	67 143					
	中国語	4 7	5 5	19 17		23 29	60 114	68 149	196 342		3	2	326 609					
	朝鮮語	2 8	1 10	4 16		7 34	35 95	24 58	91 171		1	1	151 325					
東南アジア課程	モンゴル語	2 1	4 4	3 3		5 8	20 38	23 60	38 59			1	82 157					
	インドネシア語	2 1	3 2	2 5		7 8	16 32	20 72	28 101		1		65 205					
	マレーシア語	1 5	1 1	1 30		2 6	4 19	6 30	27 84			1	38 134					
東南アジア課程	フィリピン語	2 2	4 4	9 9		6 15	9 29	20 52	35 85			1	64 166					
	タイ語	1 1	1 5	3 7	1	5 13	8 26	21 67	25 100		1	1	54 195					
	ラオス語	1 1	1 2	4 2		6 2	10 15	20 29	17 44			1	47 88					
南・西アジア課程	ベトナム語	2 2	3 5			3 7	11 10	10 29	39 89			1	60 128					
	カンボジア語	1 1	2 2	6 6		3 6	2 19	17 38	16 51			1	35 109					
	ビルマ語	1 1	2 2	6 6		1 9	9 15	13 43	19 65			1	41 123					
日本課程	ウルドゥー語	2 2	1 1	1 2		4 7	15 37	13 71	35 47			1	63 155					
	ヒンディー語	2 2	2 9			7 11	3 9	26 58	37 86			1	66 153					
	アラビア語	2 2	6 6	3 3		5 11	15 10	23 52	40 70			1	78 133					
日本課程	ペルシア語	2 3	1 5	1 1		4 9	6 14	16 63	46 69			4	68 150					
	トルコ語	2 2	2 4	3 8	1	7 13	8 19	14 43	50 91			1	72 154					
	日本語	3 6	3 2	1 2		7 10	31 113	11 21	6 32			1	49 170					
合 計	日本語(留学生)	4 7	1 6	2 4	1	8 17	34 121	14 48	61 110	1 3		1	112 295					
	合 計	56 76	65 168	116 244	0 0	1 1	1 1	1 1	0 1	240 495	731 1,542	922 2,367	1,703 3,655	1 1	6 16	7 8	11 22	12 34

(注) 1. 平成24年9月卒業者を含む。2. 上段は男子学生を、下段は女子学生を示す。3. 累計は、東京外国语大学の卒業者数を示す。

## 修了者数

[大学院地域文化研究科]

課程	専 攻	平成24年度	累 計
博士前期課程	言語文化専攻	1	38
	言語応用専攻	0	88
	地域・国際専攻	0	19
	国際協力専攻	0	62
博士後期課程	地域文化専攻	0	58
	合 計	1	627 <sup>(1)</sup>
		1,169 <sup>(2)</sup>	

(注)上段は男子学生を、下段は女子学生を示す。  
 ①, ②は、上記の専攻以外の修了者も含めた大学院地域文化研究科の修了者の合計である。

[大学院総合国際学研究科]

課程	専 攻	平成24年度	累 計
博士前期課程	言語文化専攻	15	38
	言語応用専攻	4	28
	地域・国際専攻	14	30
	国際協力専攻	12	53
博士後期課程	合 計	45	128
		81	236

## [平成24年度卒業・修了者進路状況]

区分	卒業者数	進学者数	就職者数	内訳																専修学校・外国の学校等入学者数	一時的な仕事に就いた者数	左記以外・不詳・死亡の者数
農業	漁業	鉱業、採掘業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業、小売業	金融業、保険業	不動産業、物品販賣業	業術研究、専門技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業	教育、学習支援業	医療、福祉	複合サービス事業	公務	左記以外				




<tbl\_r cells

## 教職員数

(平成25年5月1日現在)														
区分	学長	理事	副学長	監事	教授	准教授	講師	助教	助手	特定外國語教員	外国人研究員	事務・技術職員	特定有期雇用職員	計
役員等	1	3(1)	3	2(2)										9(3)
大学院総合国際学研究院					83(3)	43	5(3)							131(6)
アジア・アフリカ言語文化研究所					16	15		2		5				38
留学生日本語教育センター					9	13	2							24
世界言語社会教育センター					3		1(4)	1	31					36(4)
国際日本研究センター														3
保健管理センター					1	1				1				3
事務局												109		109
その他												23		23
計	1	3(1)	3	2(2)	112(3)	75	8(7)	2	1	31	5	110	23	376(3)(10)

( )内の数字はうち非常勤の人数を示す。〔 〕は外数で有期雇用教員を示す。

## 附属図書館蔵書数

### [附属図書館蔵書数 ※アジア・アフリカ言語文化研究所を含む全蔵書冊数]

(平成25年4月現在)			
和漢書	洋書	その他製本雑誌等	計
278,122	440,673	98,565	817,360

### [言語別図書内訳 ※アジア・アフリカ言語文化研究所分を除く]

区分	図書の冊数	区分	図書の冊数	区分	図書の冊数
英語	116,664	日本語	194,604	ビルマ語	3,155
ドイツ語	25,095	中国語	53,478	ウルドゥー語	8,002
ポーランド語	6,114	朝鮮語	11,262	ヒンディー語	18,095
エコ語	1,308	インドネシア語	4,405	ベンガル語	3,134
フランス語	24,241	マレーシア語(マライ語)	3,783	アラビア語	5,412
イタリア語	10,013	フィリピン語(タガログ語)	365	ペルシア語	2,987
スペイン語	20,267	タイ語	4,464	トルコ語	3,914
ポルトガル語	9,956	ラオス語(ラオ語)	1,984	オランダ語	2,758
ロシア語	41,492	ベトナム語	2,882	インド諸語	7,307
モンゴル語	6,258	カンボジア語(クメール語)	1,265	その他	76,072
				合計	670,736

### [雑誌タイトル数 ※アジア・アフリカ言語文化研究所を含む]

和漢雑誌	洋雑誌	計
4,351	2,746	7,097

## 大学の財政状況

### 予算(平成25年度)

(単位:百万円)			
収入	支出		
区分	金額	区分	金額
運営費交付金	2,967	業務費	5,359
補助金等収入	0	教育研究経費	5,359
国立学校財務・経営センター施設費交付金	11	施設整備費	11
自己収入	2,392	補助金等	0
授業料、入学金及び検定料収入	2,132	産学連携等研究経費及び寄付金事業費等	127
雑収入	260	計	5,497

### 教育研究プロジェクト(平成25年度)

(単位:千円)			
区分	プロジェクト名	事業期間	金額
若手研究者インターナショナル・トレーニング・プログラム	非英語圏ヨーロッパ諸地域に関する人文学研究者養成の国際連携体制構築	平成21~25年度	17,320
頭脳循環を加速する若手研究者戦略的海外派遣プログラム	20世紀以降の文化横断的現象としての表象変容に関する日欧共同研究	平成24~26年度	23,870
卓越した大学院拠点形成支援補助金	――	平成24~25年度	44,197
	多文化社会人材養成プロジェクト	平成23~27年度	27,750
	「日本語教育研究の世界的な拠点」の形成	平成22~27年度	43,771
文部科学省特別経費	地球社会と協働するための言語教育高度化・質保証プログラム――高度な言語運用能力に裏付けられたグローバルインターフェース力のために――	平成22~25年度	27,816
	アジア・アフリカの言語文化に関する国際的共同研究	平成22~27年度	59,508
	言語の動態と多様性に関する国際研究ネットワークの新展開	平成25~29年度	59,726
	国境なき教育研究の基盤整備事業	平成25~27年度	60,000
	学習の可視化・多様化を指向したe-Learning教育システムの開発と教育の高度化	平成25~28年度	32,900
	日本語教育・教材開発・実践教育研修共同利用拠点	平成25~28年度	22,000

## 科学研究費助成事業交付内定状況(平成25年度)

(単位:千円)

平成25年度		受入件数 (件)	受入総額 (千円)	内訳									
				外国語学部	総合国際学院	世界言語社会教育センター	アジア・アフリカ言語文化研究所	留学生日本語教育センター	国際日本研究センター	その他			
基盤研究	A	13	100,300		8	63,900		4	29,000			1	7,400
	B	25	115,000		10	27,700		11	72,800	1	5,400	1	2,000
	C	51	75,000	1	700	29	52,400	1	700	12	11,100	4	5,500
挑戦的萌芽研究		3	2,300		1	900		1	900	1	500		
研究活動スタート支援		2	2,200					2	2,200				
若手研究	A	1	1,900					1	1,900				
	B	9	7,800	1	700	2	1,600	1	1,000	4	4,100	1	400
特別研究員奨励費		23	20,200		17	13,700		6	6,500				
計		127	324,700	2	1,400	67	160,200	2	1,700	41	128,500	7	11,800
												2	2,700
												6	18,400

※受入額に間接経費は含まない。

## 外部資金受入状況(平成24年度)

(単位:千円)

平成24年度		受入件数 (件)	受入総額 (千円)	内訳									
				外国語学部	総合国際学院	アジア・アフリカ言語文化研究所	留学生日本語教育センター	世界言語社会教育センター	国際日本研究センター	その他			
共同研究		0	0										
受託研究		2	13,672		2	13,672							
受託事業		5	32,983							1	31	4	32,952
寄附金		10	21,290		3	8,870	2	1,700		1	175	1	1,945
著作権収入		1	52					1	52				
計		18	67,997	0	0	5	22,542	2	1,700	1	52	1	175
										2	1,976	7	41,552

※受入額に間接経費は含まない。

## 土地・建物

## [土地面積]

(単位:m<sup>2</sup>)

地区	校舎等敷地	屋外運動場	研修施設敷地	外国人教師宿舎敷地	職員宿舎敷地	合計
府中地区	102,443	27,557				130,000
戸田地区			1,671			1,671
田沢湖地区			4,488			4,488
吉祥寺地区				1,224		1,224
保谷地区					2,805	2,805
滝野川地区					2,029	2,029
本郷地区	95					95
合計	102,538	27,557	6,159	1,224	4,834	142,312

## [建物面積]

(単位:m<sup>2</sup>)

地区	校舎	図書館	体育館	福利施設	研修施設	修設	国際交流会館	寄宿舎	その他管理部	外国人教師宿舎	研究所	職員宿舎	合計
府中地区	36,876	6,930	6,167	3,885			7,839	3,288	7,525		8,149		80,659
戸田地区					779								779
田沢湖地区				584									584
吉祥寺地区									764				764
保谷地区											1,732	1,732	
滝野川地区											1,920	1,920	
本郷地区	724												724
合計	37,600	6,930	6,167	3,885	1,363	7,839	3,288	7,525	764	8,149	3,652		87,162

# 府中キャンパス

全国にある国立大学(法人)の中でもっとも快適な大学の一つが東京外国語大学です。2004(平成16)年秋に朝日新聞社が全国156大学に対して行った好感度調査で、本学は私立、公立を含めた全大学中4位、国立大学法人ではじつに第1位という結果を得ました。評価は、講義やゼミの中身、図書館、食堂など施設面を含め、総合的に評価されるものです。また、2009(平成21)年には府中市の府中景観賞を景観創出部門にて受賞しています。2000(平成12)年10月、東京都北区西ヶ原から現在の府中キャンパスへ移転事業を開始、2010(平成22)年4月に、アゴラ・グローバルが新たに仲間入りしました。文字通り、「対話と交流をベースとして世界に開かれたキャンパス」の誕生です。アヴァンギャルド風のデザインと武蔵野の森を調和させた新しい空間は、21世紀グローバル化時代を生き抜く逞しい知性を育てる上でこの上なく理想的な環境といえます。



● 北アライバルコート



● 研究講義棟



● 屋外環境



● 留学生日本語教育センター



● 国際交流会館 (1・2・3号館)



● アジア・アフリカ言語文化研究所



● アゴラ・グローバル

プロメテウス・ホール等で様々な学術国際会議やオープンアカデミー、地域社会との交流等に使用できるとともに、本学のグローバル・キャンパスの実現に向けた中核となる施設です。また、1階にはカフェ・コーナーが設けられています。

## 本郷サテライト

本郷サテライトは、東京外国語大学創立百周年の記念事業として、同窓生により組織された記念事業後援会が、同窓生及び法人企業等からの貴重な募金で購入し、大学に寄贈されたものです。

また、2004（平成16）年の法人化を機に、館内設備の充実を図りました。皆様のご利用をお待ちしています。



● 附属図書館



● 大学会館



● 3F 講義室



● 7F 会議室